

職員室前に咲いた『ひまわり』です



9月園だより 園目標<<心やさしく たくましい子>>

おおふじだより



令和8年 9月 1日
磐田市立大藤こども園

「今年の夏は暑かったね…」この時期、毎年聞く言葉になったような気がします。夏の暑さに負けず、こども園ではこどもたちの元気で明るい声が飛び交っていました。8月は猛暑日が多く、日中の水遊びも存分にできた日は少なかったです。

日陰作りをしたり、スプリンクラーを回したりして少しでも涼しく過ごせるようにしました。

他県では地震や大雨による土砂災害や河川が氾濫し、避難勧告が発令された地域もありました。改めて自然災害の怖さを痛感しました。大きな災害がなかった私たちの地域ですが、今一度、災害時にはどう行動するか、家族間で話し合っておくといいですね。

『ペップトーク』～やる気を引き出す魔法



先日、研修で自分や他者のモチベーションを高めるメッセージ『ペップトーク』の話を聞きました。ペップトークという言葉は初めて耳にしましたが、スポーツ界でも多く使われているようです。2023年のWBC決勝戦の円陣で大谷選手が語った「憧れるのはやめましょう！……。さあ、いこう！」という言葉は、やる気を引き出す代表例だとして広く知られています。

前向きな声掛けで、その気を引き出すことができる言葉がけです。私もポジティブに捉え、言語化する習慣を身に付けていきたいと感じました。まずは、「セルフペップトーク」。(自分に対して語りかける肯定的な言葉) 自分が元気になる大好きな言葉を見つけて声に出し、心の中で連呼していこうと思います。

2学期以降の保育は…



まだまだ暑い日が続きそうです。天候にもよりますが、9月の連休前までプール遊びを予定しています。

1学期にもお知らせしましたが、9月下旬より異年齢保育を進めていきます。今までとおり、それぞれの部屋で朝の支度をし、各保育室ではコーナー遊びが進められるように環境を設定していきます。

遊びの振り返り(サークルタイム)はこどもたちの様子でグループ別、学年別であったり、遊びや状況に応じて進めていきます。

給食は1学期同様、遊戯室をランチルームとし、好きな席で支度ができた子から食事をとります。

歯磨きも年上の友達のやり方を見ながら、職員が見守る中真似して徐々に取り組めるようにしていきます。生活の場面はとても大きな刺激になります。



【異年齢で関わる保育を取り入れることでのねらい】

◎思いやりや助け合いの心が育つ

年上の子は年下の子に対して優しく接する機会が増え、助けたり、教えたりする経験を通して、協力し合う大切さや社会性を学びます。

◎年下の子の見本になるという意識を持ち、リーダーシップが育まれる
異なる発達段階の子どもが一緒にいるため、自分の力でできることは自分でやろうとする自立心養われていきます。

◎年齢に合わせたコミュニケーションをとる力が身に付く

言葉の発達段階が異なる中でお互いに言葉の使い方や伝え方、伝わらなかった場合の工夫を学ぶことで、年齢の異なる相手ともスムーズにコミュニケーションを取れるようになります。

◎年齢に応じた考え方や行動パターンを互いに観察する機会が増える

「こうすればいいんだ」と真似したり、「こういう伝え方をすると分かりやすい」と工夫したりするなど、柔軟な発想や適応力が身に付きやすくなります。

◎年齢ごとに異なる視点や考え方を体験できる学びの場が生まれる

日常を過ごすことで、個性や発達を尊重し合いながら互いに刺激を与えあい、豊かな成長を促します。

お知らせ

◆9月の行事予定に変更

9月2日(水)きりん組が向陽小学校に出かけます。学校探検と1年生との交流を行います。29日(火)は向笠幼稚園にて1年生と虫探し探検をします。

◆11月6日(金)

「ありがとうの会」について

げんきっこフェス(運動遊び)後に参加して下さった皆さんと『大藤こども園ありがとう!』の気持ちを込めてイベント『ありがとうの会』を計画しております。

今年のげんきっこフェスは祖父母の方、未就園児(来年度・再来年度就園予定)の方も一緒に楽しめる内容を考えていますので、ぜひ、予定しておいてください。

9月の行事予定は
8月の園だよりを
ご覧ください

